

# 保土ヶ谷区 地域力通信 第7号



編集／保土ヶ谷区役所総務部政推進課地域力推進担当 〒240-0001保土ヶ谷区川辺町2-9 TEL 045-334-6380 FAX 045-333-7945  
発行／平成29年11月(平成29年度 第2号)

がっこう

## 地域づくりプロジェクト「ほどがや楽考」が始まりました!

保土ヶ谷区地域づくり大学校事業として、協働による地域づくりを目指し、次代の地域活動を担う区民と区職員と一緒に、身近な地域課題の解決方法などを学ぶ場として、地域づくりプロジェクト「ほどがや楽考」を開講しています。

### 1. 目的

ほどがや楽考は、地区連合町内会からの推薦、公募による区民、区職員の参加により、保土ヶ谷区の地域環境、地域社会、地域づくりを学ぶ場、また、ともに考え、自ら気づき、かかわる人とのネットワークづくりを学ぶ場、地域づくり活動の糸口を学ぶ場などを目的としています。

### 2. 参加者と申込の動機

今年度の参加者は、地区連合町内会推薦、公募による参加20名と区職員(地区担当リーダー)8名、計28名となっています。

- ほどがやの魅力や地域との繋がりを知りたい。
  - 地域貢献したい、同じ志で活動できる方と交流したい。
  - 仕事人間だったので、地元とのつながりを深めたい。
  - 地元を知りたい。
  - 将来的にまちを担っていく人になりたい。
- 等々。

### 3. コーディネーター

#### 山路 清貴 氏

(山路商事(株)都市・建築設計室長・東京都市大学講師)

地域づくりは一人ではできません。同じ思いを持った仲間とともに活動してこそ推進していきます。



区長挨拶:「『ほどがや楽考』のネーミングどおり、楽しく学ぶことが大切」とコメント

### 4. 日程

第1講 開講 8月19日(土)

- ・参加者自己紹介  
(とっておきの場所紹介、応募動機の発表、等)
- ・講義  
(ほどがやの成り立ち、地勢等)

第2講 講義 9月16日(土)

- 「地域づくりの達人たちの体験談を聞く」  
区内で活動している3団体と市民活動支援センター「アワーズ」の活動報告及びグループワーキング

第3講 フィールドワーク 10月28日(土)

- 「地域環境体験まち歩き」  
みどりと歴史のまち歩き(水道記念館、カーリットの森、たちばなの丘公園、陣ヶ下溪谷公園、農産物直売所)

第4講 フィールドワーク 11月18日(土)

- 「地域活動・施設体験」  
上星川まち普請事業、川島地域ケアプラザ、等

第5講 講義 12月16日(土)

- 「魅力的で実効性のある企画案の作り方」  
グループディスカッション

第6講 「明日からの私」発表 1月20日(土)

修了式

会場:第3講・4講以外は、ほどがや市民活動センター「アワーズ」  
時間:9時30分～12時30分



講座全体の様子

(裏面あり)

## 5. 講座の様子

### 【第1講】

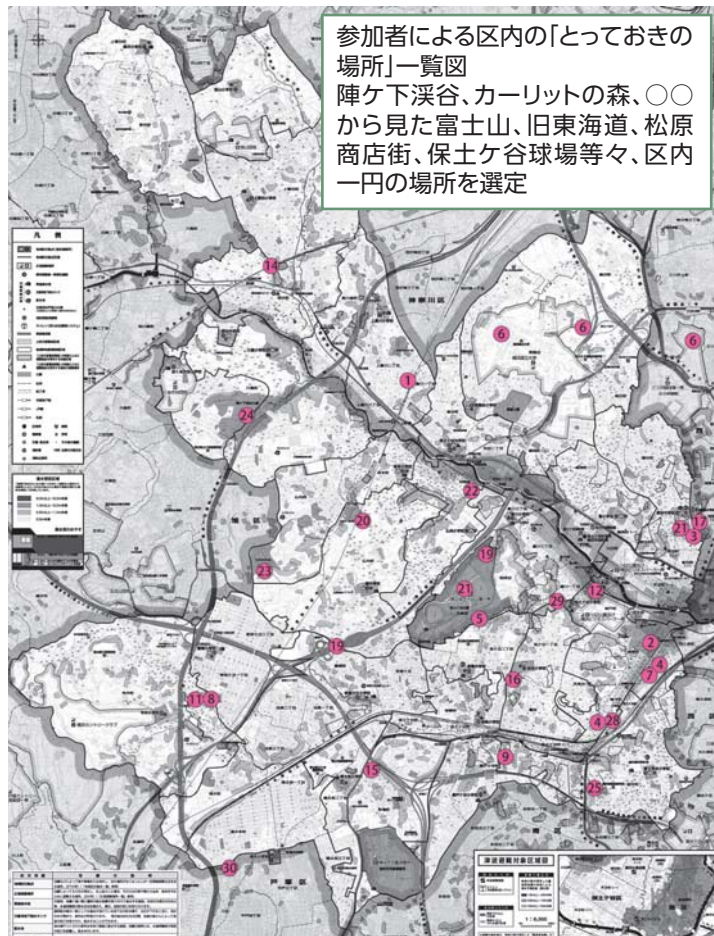
区長参加のもと、『ほ도가や楽考』の趣旨とプログラムの組み立て等の概要説明後、区内の「とっておきの場所」を交えた自己紹介等の後、コーディネーターによる「ほ도가やの成り立ち」について講義を行いました。



◀ 応募動機、区内の「とっておき」を交えた参加者自己紹介の様子



◀ 地形と市街化の歴史を背景とした「ほ도가やの成り立ち」についての講義



参加者による区内の「とっておきの場所」一覧図  
陣ヶ下溪谷、カーリットの森、〇〇から見た富士山、旧東海道、松原商店街、保土ヶ谷球場等々、区内一円の場所を選定

### 【第2講】

ほ도가や市民活動センター「アワーズ」と区内で活動する3つの団体による活動報告をお聞きするとともに、グループワークを通じての活動のコツの整理と質疑応答の方法を実践形式で学びました。



カーリットの森を守る市民の会



認定NPO法人WE21ジャパン・ほ도가や



NPO法人・パソコンよこはま宿



グループワーキングの状況

## 6. 参加者の感想(第1講・2講を受講して)

色々な方が参加していて今後の活動が期待できそう。

保土ヶ谷のことを知ることができた。  
(地勢、歴史、都市の成り立ち、等)

グループディスカッションが面白かった。

世代の違う方と話ができて、ワークショップをすることが新鮮だった。

地域活動の立ち上げ、活動や運営の仕組みを事例的に知ることができた。

まず、自分の関心のあることから自分に何ができるか改めて見直したい。

多くの団体が活動しており、その活動の具体的な話を聞くことができて良かった。

